

1. 略歴

- 1985年3月 九州大学文学部史学科朝鮮史学専攻卒業
1987年3月 九州大学大学院文学研究科（史学専攻）修士課程修了
1989年3月 九州大学大学院文学研究科（史学専攻）博士後期課程中途退学
1989年4月 九州大学文学部助手（～1992年3月）
1992年4月 久留米大学文学部専任講師（～1995年3月）
1995年4月 久留米大学文学部助教授（～1996年3月）
1996年4月 九州大学文学部助教授（～2000年3月）
2000年4月 九州大学大学院人文科学研究院助教授（～2002年3月）
2002年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授（～2007年3月）
2007年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授（～2015年3月）
2015年4月 東京大学大学院人文社会系研究科教授（現在に至る）

2. 主な研究活動

a 専門分野

朝鮮中世・近世史

b 研究課題

朝鮮王朝（李朝、1392-1910）時代の水運史や財政史・経済史などを中心に研究している。現在の主たる研究課題は、(1) 朝鮮前期漕運制研究、(2) 朝鮮中世・近世海事史研究、(3) 朝鮮中世・近世「水環境」研究、(4) 朝鮮後期財政史研究、(5) 朝鮮時代古文書研究などである。(1)の漕運制とは朝鮮時代における官営の税穀船運機構であり、朝鮮前期におけるその整備・変遷過程や運営実態等を明らかにする作業に取り組んでいる。(2)は(1)から派生したもので、朝鮮の前近代史を「海」とのかかわりで再構成するという問題意識から、済州島民の海難関係記録の分析を通じて彼らの海上活動の実態や異国への漂流・漂着をめぐる諸問題、朝鮮時代の海防体制や「水賊」などについて研究している。(3)は(2)をさらに発展させ、広く人と「水」とのかかわりを明らかにしようとするもので、当面は漢江という内陸河川を主たる対象として、水運だけでなく、渡船や漁撈、さらには治水・水利といった点も含めて「水環境」史の構築をめざしている。(4)は、朝鮮後期に施行された新税制である大同法について、その運用実態を地方財政との関連に注目しながら研究している。このほか、高麗から朝鮮への王朝交代期における社会的・経済的諸変動の歴史的意義をいかに理解するかという問題にも関心を抱いている。(5)は日本各地の諸機関に所蔵される朝鮮古文書の調査である。2014年度から2015年度にかけては、これらのうちとくに(1)(3)(4)の課題を中心に研究を進めた。またこれらのほか、『朝鮮王朝儀軌』とよばれる朝鮮時代の官撰文献記録に収録された「班次図」（国家儀礼にかかわる行列図の一種）に関連する研究もおこなった。

c 概要と自己評価

上記研究課題の(1)については、これまでの研究成果をまとめ、博士学位請求論文として2014年7月に九州大学に提出し、翌2015年1月31日付で「博士（文学）」の学位を授与された。(3)については、2010年度から2013年度にかけて「朝鮮半島の「水環境」をめぐる社会・経済・文化の歴史的諸相—漢江を中心として」というテーマで日本学術振興会から科学研究費補助金の支給を受けていたが、この間に実施した現地調査の資料を整理するとともに、次の段階へ向けての研究計画を練った。(4)については、これまで蒐集してきた19世紀末の大同法関連記録類のいくつかを紹介し、概括的な分析を試みた。またその他として、『朝鮮王朝儀軌』所載の「班次図」をめぐる研究や原稿執筆にも取り組んだ。「班次図」については、『園幸乙卯整理儀軌』所載の「班次図」の特殊性とその理由を考察し、久留島浩編、『描かれた行列 武士・異国・祭礼』（東京大学出版会、2015年10月）に「班次図」とその周辺—朝鮮時代後期の行列図」を寄稿したほか、韓国・朝鮮文化研究会第16回研究大会（2015年10月24日、京都府立大学）において開催されたシンポジウム「韓国・朝鮮社会と記録／記憶の諸相」においてシンポジウム全体の趣旨説明を兼ねて報告した。またこれと関連して、石川県立歴史博物館で開催された特別展「朝鮮王朝—宴と儀礼の世界」の図録に朝鮮王朝の国家儀礼についての解説論文を寄稿するとともに、講演もおこなった。

d 主要業績

(1) 著書

（共著）川原秀城（編）、『朝鮮朝後期の社会と思想（アジア遊学179）』、勉誠出版、2015.2

- (共著) 歴史科学協議会 (編)、『歴史の「常識」を読む』、東京大学出版会、2015.3
(単著) 六反田豊、『朝鮮初期漕運研究』(博士学位論文、九州大学機関リポジトリにて公開中)、2015.3
(共著) 石川県立歴史博物館編『朝鮮王朝一宴と儀礼の世界』、石川県立歴史博物館、2015.9
(共著) 久留島浩編、『描かれた行列 武士・異国・祭礼』、東京大学出版会、2015.10

(2) 論文

ROKUTANDA, Yutaka “A Survey of Variant Versions of the *Sōakchi* and Their Taxonomy”, *Memoirs of The Research Department of The Toyo Bunko*, Vol.73, pp.111-139, The Toyo Bunko, 2015.

(3) 書評

六反田豊、川西裕也著『朝鮮中近世の公文書と国家一変革期の任命文書をめぐって一』、『法制史研究』65、229-234頁、法制史学会、2016.3

(4) 学会発表

(国内) 六反田豊、「図面と絵画のあいだ—『園幸乙卯整理儀軌』「班次図」をめぐって」、韓国・朝鮮文化研究会第16回研究大会、京都府立大学、2015.10.24

(5) 講演

(国内) 六反田豊、「朝鮮王朝の国家と儀礼」、石川県立歴史博物館、2015.9.19

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

(非常勤講師) 国際基督教大学教養学部、「前近代韓国史」、2014.4～2014.6 ; 「韓国史」、2015.4～2015.6
(非常勤講師) 朝日カルチャーセンター横浜教室、「朝鮮王朝の歴史」、2014.7～2015.3、2015.7～2016.3

(2) 学会

(国際) 韓国中世史学会、地域理事、2014.1～
(国内) 朝鮮学会、常任理事、編輯委員、2014.4～
(国内) 朝鮮史研究会、幹事、編集長、2014.10～
(国内) 韓国・朝鮮文化研究会、会長、運営委員、2014.10～

(3) 学外組織 (学協会、省庁を除く) 委員・役員

(教育機関) 釜山大学校民族文化研究所、「韓国民族文化」、編集委員、2014.3～
(その他) 財団法人東洋文庫、研究員、2014.4～
(その他) NHK 教育テレビ、「高校講座世界史」、講師、2014.4～